

令和6年度 水道事業・下水道事業 決算のあらまし

■水道事業

新設事業では、春日町及びウトナイ南に配水管を布設しました。また改良事業では、大成町や沼ノ端中央、ウトナイ南等の老朽化した配水管の布設替えを行うとともに、錦多峰浄水場ろ過池水位計更新工事を行いました。

収益的収支は1億5,781万円の黒字で、消費税と地方消費税を整理した純利益は6,122万円でした。

■下水道事業

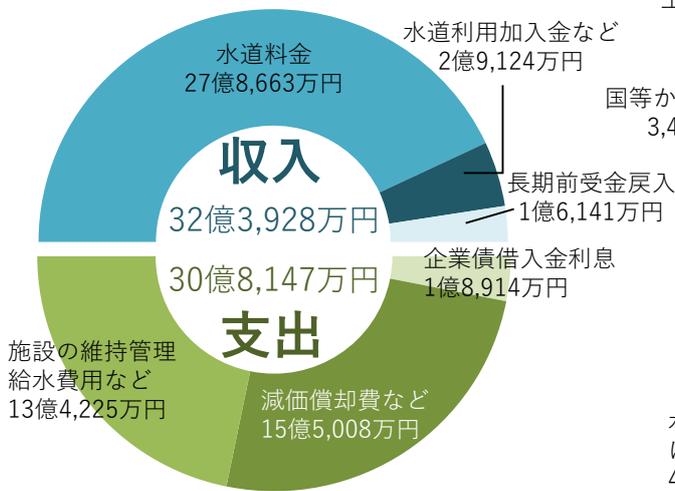
のぞみ町及び東開町等の汚水管整備、しらかば町の雨水管整備を行いました。また、西町下水処理センターの電気設備更新等を行いました。

収益的収支は6億376万円の黒字で、消費税と地方消費税を整理した純利益は5億1,915万円でした。

水道事業

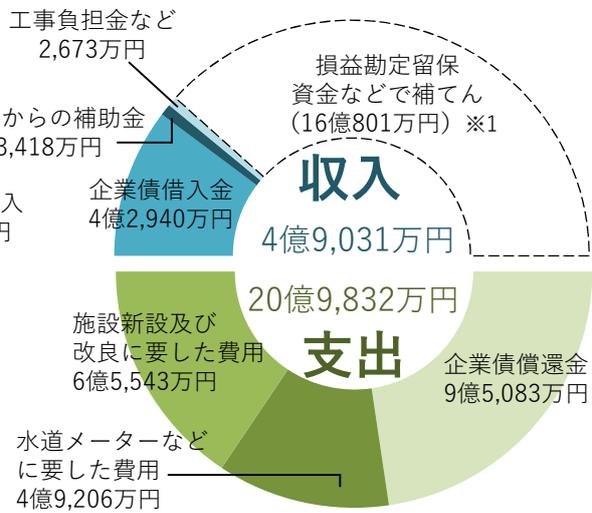


(収益的収支の状況)



水道水をご家庭に送り届けるための経費とその財源です。

(資本的収支の状況)

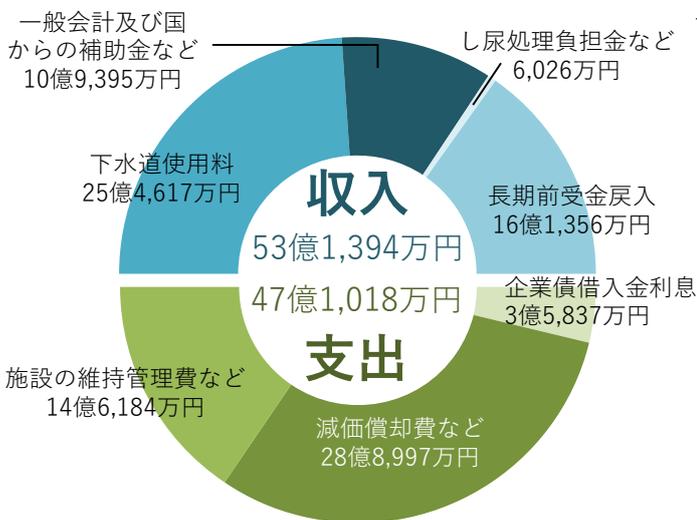


水道施設を整備するための経費とその財源です。

下水道事業

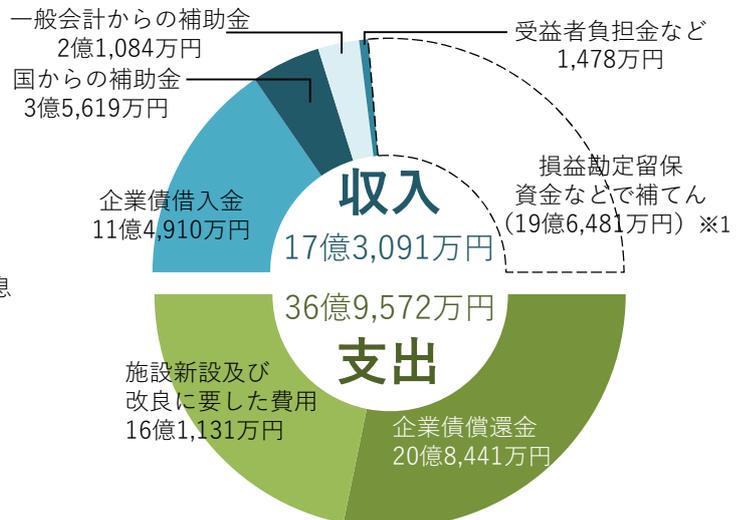


(収益的収支の状況)



下水道施設の運転、維持管理等に関する経費とその財源です。

(資本的収支の状況)



下水道施設を整備するための経費とその財源です。

※1「損益勘定留保資金など」とは、現金支出を伴わない減価償却費などの企業内部に留保された資金